

**KOBELCO**

小型テレスコピッククローラクレーン  
CK90UR/CK120UR

# CK90UR CK120UR



**低燃費のコベルコ!**  
低炭素社会の実現へ



# 4.9トン吊り小型テレスコピックローラークレーン CK90UR CK120UR

実作業で違いがわかる優れたクレーン作業性。

高い強度と軽量化を実現

## 5段伸縮テレスコブーム

厚い鋼板と大きな断面高さにより強度を確保した自動伸縮ブームを搭載。ブーム長さを必要最小限に抑えて軽量化したことにより、安定度域で大きな吊り上げ能力を発揮。よりブームを起こせるブーム先端形状により、高さ制限のある場所でも大きな吊り上げ能力を活かせます。

作業頻度を重視した能力設定

## 実用的な吊り上げ能力

実作業で頻度の高い作業半径5～10mでの吊り荷作業に最適化した能力を設定しています。

■作業半径5m時吊り上げ能力

**CK90UR:1,400kg**

**CK120UR:2,340kg**

■作業半径10m時吊り上げ能力

**CK90UR:470kg**

**CK120UR:890kg**

大径かつ幅広のドラムを採用

## 大容量ウインチ

大型ウインチを上部本体内へ配置。スライドシーブをウインチ後方に配置する独自の構造により、適正なフリートアングルを確保しています。

深い地下への荷下ろしが可能

## 大きな地下揚程

長さ113mのワイヤロープを標準装備し、4本掛けで24mを超える地下揚程を実現。さらに、長さ160mのワイヤロープもオプション設定しています。

■最大地下揚程

**CK90UR:24.7m**(4本掛け時)

**CK120UR:24.6m**(4本掛け時)

よじれにくいワイヤロープ

## スムーズな高揚程作業

φ200mmの大径フックシーブを採用。高揚程作業時に生じるワイヤロープのよじれの発生を抑えています。

専用の油圧システムを採用

## 良好なインテグレーション操作性

立ち上がり滑らかで複合操作もスムーズ、荷振れ止め操作も容易です。また、レバー操作力およびフットアクセル力を軽くして長時間作業時の疲労に配慮しています。

狭所でスムーズに作業できる

## コンパクト設計

アッパ本体の後端回転半径が小さく、ブームもオーバーハングが短いことにより、狭い現場での取り回しが容易です。正面姿勢ではクローラ長さからアッパ後端がはみ出しません。

長時間のライト使用が可能

## 大容量オルタネータ



50Aのオルタネータを標準装備。長時間のライト点灯作業時もバッテリーが上がりやすく、夜間作業やトンネル内工事でもスムーズに進められます。





## コベルコの独自性が際立つ新次元の保守管理性。

特許を取得した独自構造

### 前置きウインチレイアウト

ブーム真下にウインチを配置したことにより、キャブ内からロープの巻取り状況を視認でき、乱巻きなどのトラブルにも迅速な対応が可能。また、機体によらず地上からワイヤロープの交換作業が行えます。

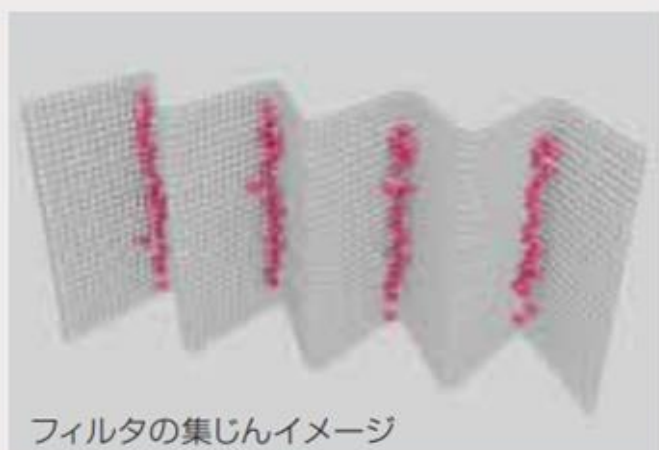


iNDRならではの信頼性

### 最適ヒートバランス

粉じんの多い閉塞現場での作業時も、高密度60メッシュ※のiNDRフィルタがダストの機内侵入を抑え、冷却機器の目詰まりによる性能低下を防止。オーバーヒートを招きません。

※60メッシュ: 1インチ幅に縦横60目数ある網。



フィルタの集じんイメージ



冷却機器の清掃負担を軽減

### 簡略化した日常清掃



日常点検は吸気口に設けたiNDRフィルタの目視チェックのみ。汚れていれば取り外し、エアブローするだけのお手入れでOKです。ラジエータやオイルクーラは目詰まりしにくく日常的な清掃は不要です。

大開口でアクセスしやすい

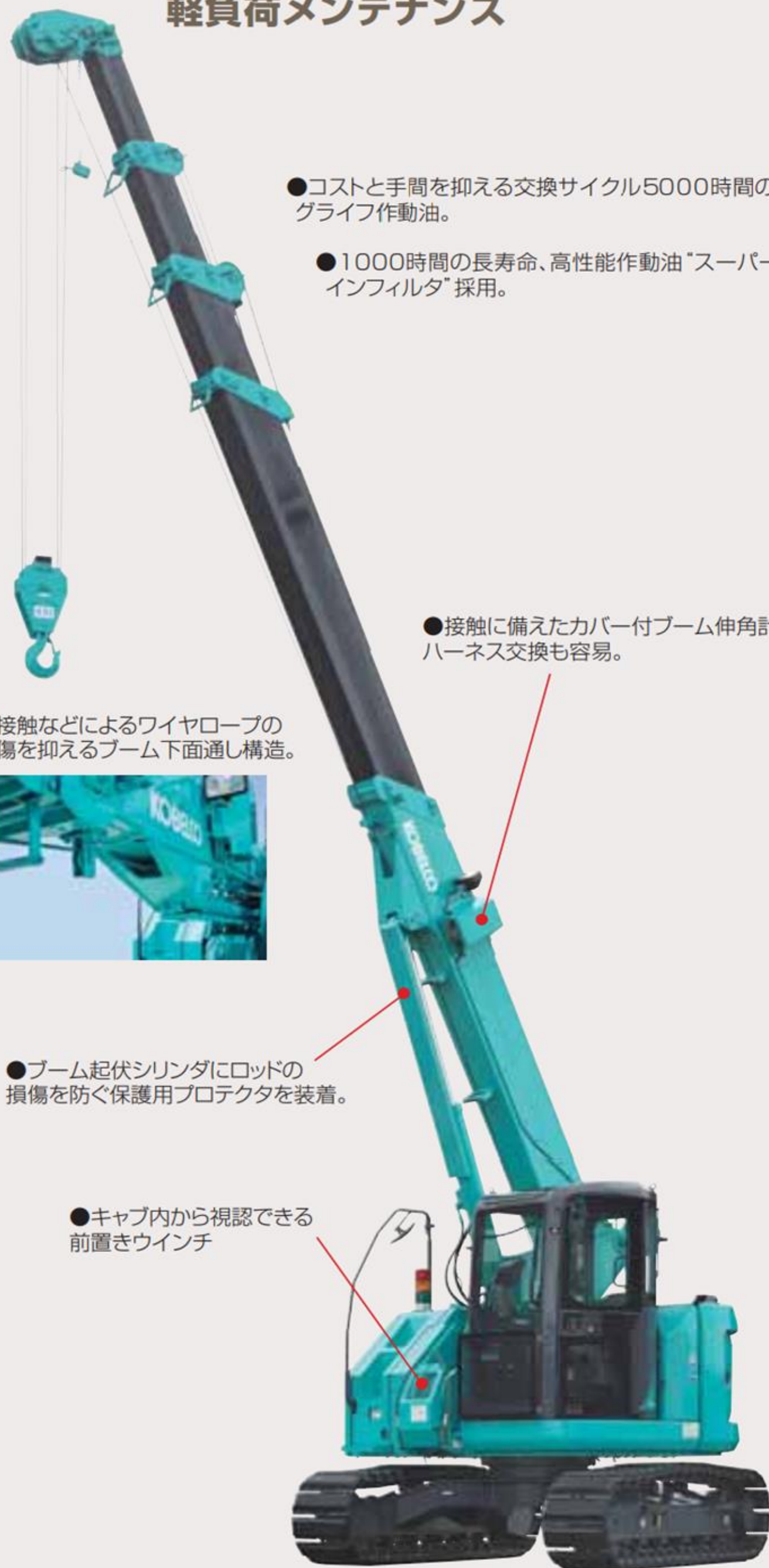
### ワイドオープンボンネット



低い位置で大きく開くボンネット構造を採用。エアクリーナ、エンジンオイルフィルタ、ラジエータリザーバタンクなどを見やすく触りやすい位置にレイアウトし、地上からすばやく点検・整備が行えるよう配慮しています。

簡単に行えしかも低頻度

### 軽負荷メンテナンス



●コストと手間を抑える交換サイクル5000時間のロングライフ作動油。

●1000時間の長寿命、高性能作動油“スーパーファインフィルタ”採用。

●接触到備えたカバー付ブーム伸角計。ハーネス交換も容易。

●接触などによるワイヤロープの損傷を抑えるブーム下面通し構造。



●ブーム起伏シリンダにロッドの損傷を防ぐ保護用プロテクタを装着。

●キャブ内から視認できる前置きウインチ

**MERIT**

オフィスからの遠隔管理が可能

### 稼働機管理システム「MERIT」

稼働・位置・燃費情報サービス、メンテナンス情報サービス、警報メール送信サービスなどにより、現場から離れたオフィスでマシンの状況を把握可能。稼働率の向上、的確なメンテナンス、迅速なサービス、セキュリティなどに役立ちます。



## 新時代の環境性能を発揮、多彩な安全機能を装備。

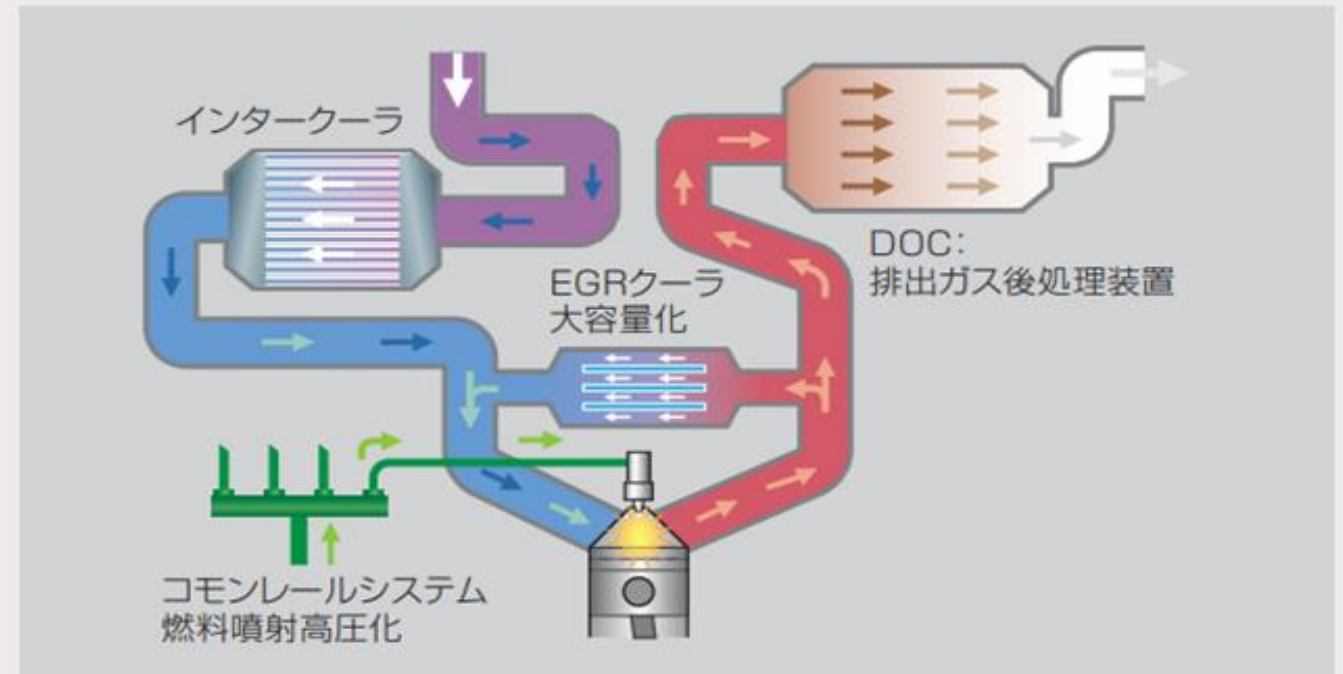
### オフロード法※2014年基準適合 新・環境エンジン



高い燃焼効率を実現するコモンレール式電子制御エンジンを搭載。NOx(窒素酸化物)の発生を抑えるEGRクーラを備え、さらには発生したPM(主成分すす)を回収する排出ガス後処理装置を装備。オフロード法※2014年基準に適合しています。

※特定特殊自動車排出ガス規制等に関する法律

■PM低減率 一約92%



### 閉所で際立つ新次元の静かさ 超低騒音



iNDR搭載により極めて小さな運転音を実現。国土交通省の指定する超低騒音型機械の基準値をクリア。トンネル内や地下、夜間作業など騒音が響く現場でかつてない静かさを実感できます。

### 作業の進行をスムーズに トラブル回避機能



●乱巻き防止機能付きウインチ



●巻き込み防止ウインチガード



●走行時フック揺れ防止装置



●ハンドレール

### 室内空間も作業視界も広々 ワイドキャブ

楽な操作姿勢が得られ、足元も広く疲れにくいキャブ空間を実現。しかも安全確認がしやすいワイドな前方視界とクリアな上方視界を確保。フロントウィンドウ下部にはハーフガードを装備しています。



●フロントハーフガード



●水準器



●FM/AMラジオ&エアコン



### ヒューマンエラーまで想定 数々の安全機能

- ブーム高さ制限装置
- 自動停止機能付き過負荷・過巻防止装置
- ウインチ自動ブレーキ
- 玉掛けワイヤ外れ止め
- 油圧シリンダ自動ロック装置

### 周辺作業者の安全確保に 多彩な周辺への配慮



●旋回フラッシャー



●過負荷外部表示灯



●後方確認カメラ・カラーモニター(オプション)



●走行/旋回アラーム(オプション) ●後方作業灯(オプション)



### 搬送のしやすさにも配慮 トラック積載高さ

■本体全高  
CK90UR:2,710mm  
CK120UR:2,810mm





# 都市整備で真価を発揮するiNDr搭載 テレスコピッククローラクレーン。

実用性を重視した4.9トン吊り小型テレスコピッククローラクレーンがさらに進化。

スペック値の高さだけを追い求めるのではなく、実際の作業で真に役立てられる能力・機能を備えている小型テレスコピッククローラクレーンを理想像として開発されてきたコベルコの4.9トン吊りCKシリーズ。地下自動車道や地下鉄、共同溝などのインフラ工事、ビル建築における地下部の土留め工事、高架橋下工事など、主に都市部の空間的な制約が大きな現場で、その高性能と使い勝手のよさにより頼りにされてきました。いままた、新・環境エンジンの搭載により最新の排ガス規制に対応するとともに、基本性能を確実に高めてモデルチェンジ。増える都市部の工事で今後ますます活躍が期待されるCK90UR/CK120URです。



## 静かさが違う、信頼性が違う、メンテナンス性が違う！ コベルコ独自のエンジン冷却システムiNDr搭載

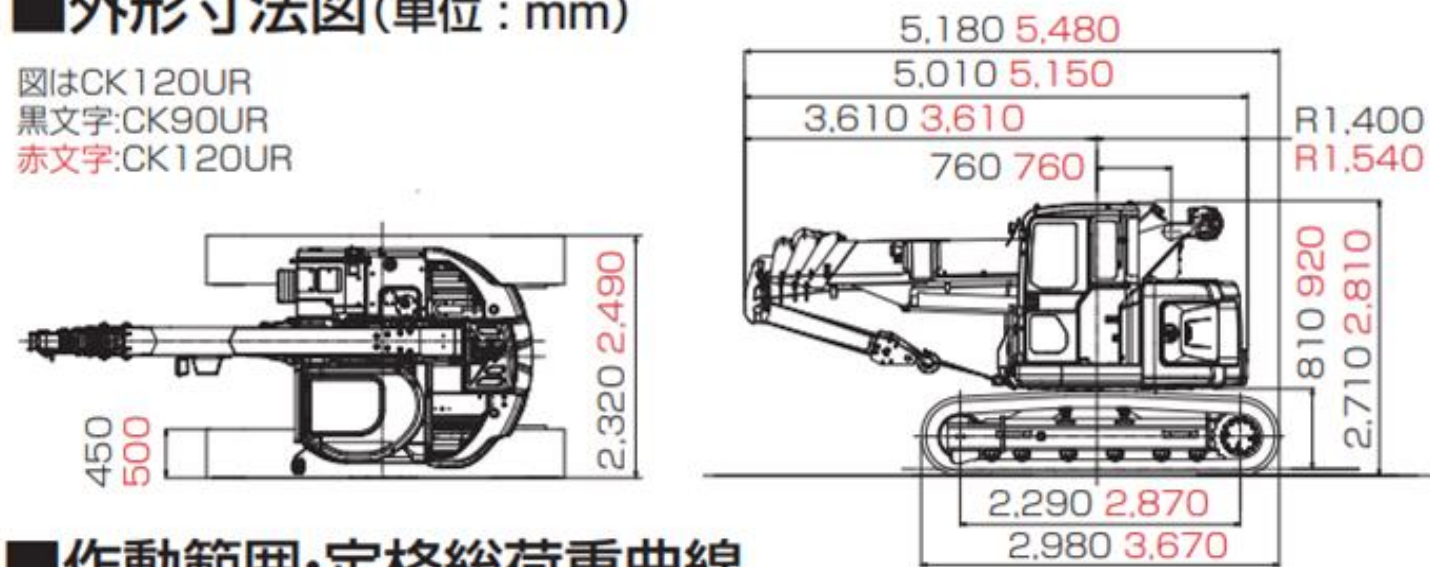
小・中型小旋回ショベルおよびミニショベルに搭載され、すべてのクラスで定評を得ているコベルコのiNDr。エンジン吸気口から排気口までを1本のダクトに見立て、その内部にエンジンや冷却機器を配置した独自構造で、冷却性能はもちろん、騒音低減、メンテナンス軽減に、飛躍的な進化をもたらしています。



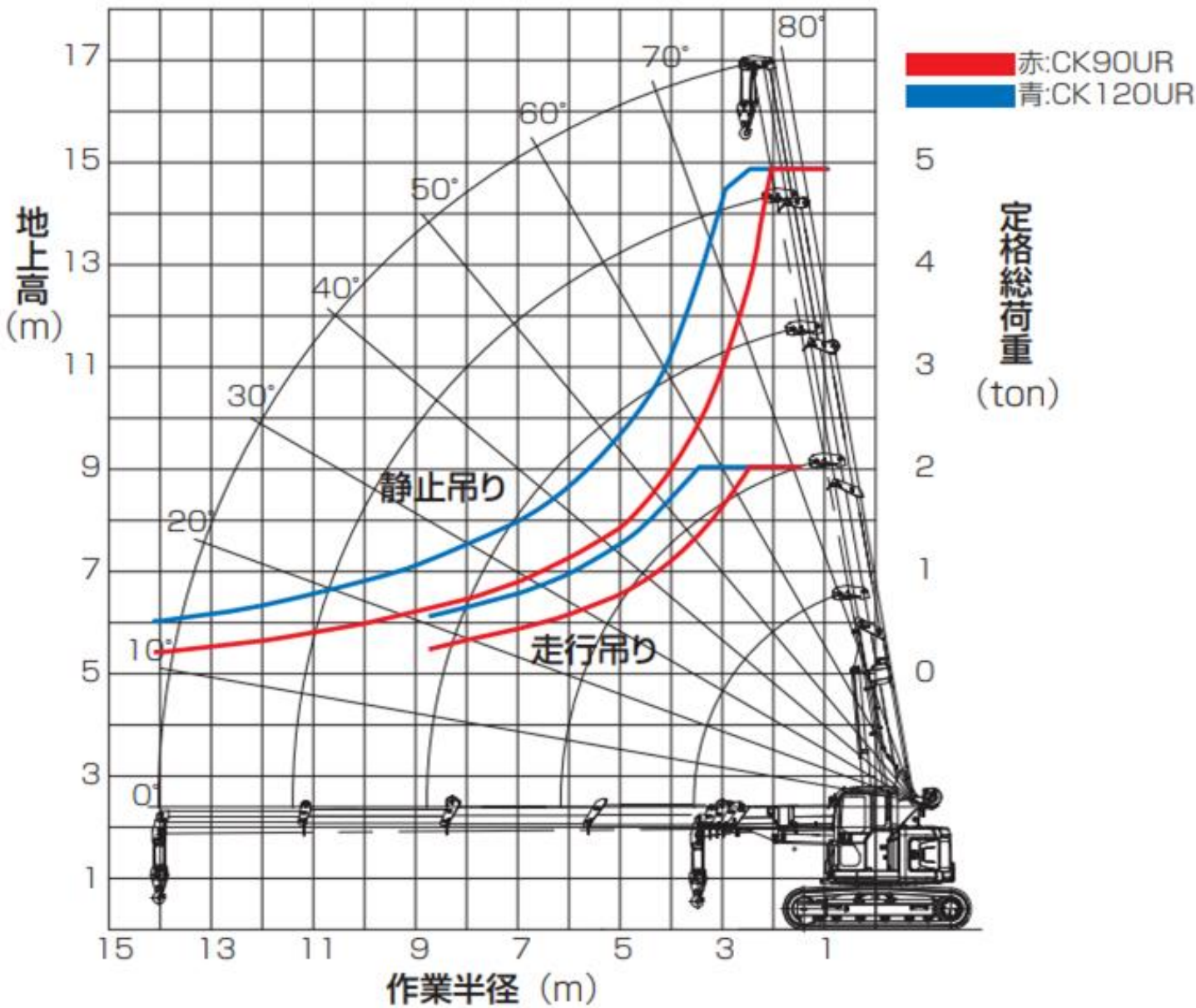


## ■外形寸法図(単位: mm)

図はCK120UR  
黒文字:CK90UR  
赤文字:CK120UR



## ■作動範囲・定格総荷重曲線



## ■主要諸元

機種名	CK90UR	CK120UR
本体型式	CK90UR-3	CK120UR-3
車名及び型式	コベルコ YDN-YA04/YK04/WU02	
最大吊り上げ能力	t×m 4.9×2.1 (走行吊り:2.0×2.5)	4.9×2.5 (走行吊り:2.0×3.5)
最大作業半径	kg×m 200×14.01	500×14.01
最大地上揚程(4本掛け)	m 15.3	15.4
最大地下揚程(4本掛け)	m 24.7	24.6
ブーム形式	箱型5段式(2段単独、3~5段同時伸縮)	
ブーム長さ	m 4.25~14.77	
無負荷ロープ速度	m/min 104/150(4層目)	
ロープ長さ(標準)	φmm×m φ10×113	
ブーム起し速度	sec/度 20.5/-1°~80°	
ブーム伸し時間(フルストローク)	sec/m 25.4/10.52	
回転速度	min <sup>-1</sup> {rpm} 2.1{2.1}	
走行速度(1速/2速)	km/h 2.6/5.3   1.8/3.0	
エンジン	型式	いすゞ 4LE2XDPC
	種類	ターボ付直接噴射式ディーゼル
	定格出力 kW/min <sup>-1</sup> {PS/rpm}	41/2,000{56/2,000}
燃料タンク容量	ℓ	95
油圧作動油	ℓ	全量83(タンク内油量50)
運転質量	kg	9,700   12,470
シュー幅	mm	450   500
接地圧	kPa{kgf/cm <sup>2</sup> }	46.2{0.47}   42.6{0.43}

単位は国際単位系のSI単位表示で{|}内は従来表示です。  
数値はMTパッド装着時の値です。

## ■定格総荷重(単位: kg)

ブーム長さ	4.25m		6.88m		9.51m		12.14m	14.77m
作業半径 m	静止吊り	走行吊り	静止吊り	走行吊り	静止吊り	走行吊り	静止吊り	静止吊り
1.0	4,900	2,000						
	4,900	2,000						
1.5	4,900	2,000	4,900	2,000	2,600	1,400		
	4,900	2,000	4,900	2,000	2,600	1,400		
2.0	4,900	2,000	4,900	2,000	2,600	1,400	2,000	
	4,900	2,000	4,900	2,000	2,600	1,400	2,000	
2.1	4,900	2,000	4,900	2,000	2,600	1,400	2,000	
	4,900	2,000	4,900	2,000	2,600	1,400	2,000	
2.5	3,820	2,000	3,780	2,000	2,600	1,400	2,000	1,400
	4,900	2,000	4,900	2,000	2,600	1,400	2,000	1,400
3.0	2,920	1,600	2,990	1,640	2,330	1,250	2,000	1,400
	4,650	2,000	4,690	2,000	2,600	1,400	2,000	1,400
3.5	2,310/ 3.49m	1,270/ 3.49m	2,430	1,340	2,030	1,090	1,910	1,400
	3,740/ 3.49m	2,000/ 3.49m	3,850	2,000	2,600	1,400	2,000	1,400
4.0			2,000	1,100	1,770	950	1,670	1,400
			3,130	1,720	2,600	1,400	2,000	1,400
4.5			1,670	910	1,550	830	1,470	1,330
			2,650	1,450	2,580	1,400	2,000	1,400
5.0			1,400	770	1,360	730	1,300	1,230
			2,250	1,230	2,340	1,260	2,000	1,400
6.0			1,000	550	1,040	560	1,030	1,020
			1,700	930	1,800	960	1,720	1,400
7.0			950/ 6.12m	520/ 6.12m	800	430	820	860
			1,650/ 6.12m	910/ 6.12m	1,440	770	1,470	1,270
8.0					600	320	650	720
					1,180	640	1,230	1,130
9.0					430/ 8.75m	230/ 8.75m	520	590
					1,030/ 8.75m	550/ 8.75m	1,040	990
10.0							410	470
							890	860
12.0							270/ 11.38m	300
							730/ 11.38m	650
14.0								200
								500
14.01								200
								500

上段はCK90UR、下段はCK120URの数値です。  
荷重値はすべて4本掛けフックでの数値です。

### 〈注〉

- ①作業半径とは、クレーン旋回中心より吊り上げ荷重の重心までの水平距離をいいます。
- ②定格総荷重は、水平堅土上における転倒荷重の78%以内で、フックブロック、玉掛用ワイヤロープ、その他巻上用付属品の質量を含んだ値です。
- ③定格総荷重を吊り上げる場合でも、風の影響、地盤の状態、作業速度、その他安全作業に有害と思われる状況に応じて、オペレータは荷重の軽減、作業速度の低減など適切な判断をする責任があります。
- ④表中の空欄の箇所では作業を行うことはできません。
- ⑤実際に吊り上げ得る荷重は、定格総荷重から[フック+玉掛用ワイヤロープ等の吊り具]の質量を差し引いた値になります。  
フック質量:60kg(4.9t吊り/4本掛け、2.45t吊り/2本掛け共用)、25kg(1.4t吊り/1本掛け)
- ⑥走行時の吊り上げ荷重は、静止状態で吊り上げたのちに水平堅土上で走行できる荷重です。この場合、吊り荷が振れないように地面近くに荷を保持し、かつ急発進・急停止・スピントーン等の操作は行わないでください。
- ⑦走行吊りの前にモーメントリミッタは、走行吊りにスイッチを切り替えてください。
- ⑧走行吊り中に、荷の巻上・巻下やジブの起伏・伸縮・旋回等のクレーン操作は行わないでください。
- ⑨走行吊り中の速度は、1.4km/h(1速のみ)以下にしてください。